

2/2 連帯労組幹部学習会レジュメ

戸田ひさよし:門真市議(近畿地本特別顧問、連帯ユニオン議員ネット代表、「革命21」所属)

戸田の略歴のおよび 連帯労組との関わり

1974 年:大学で寮生活開始一当局の自治寮潰し攻撃一寮闘争の渦中に。その過程で資本主義打倒・世界社会主義革命の思想を持ち、日韓民衆連帯や三里塚闘争・反差別運動にも関わり。

1982 年頃:寮闘争敗北状況の中でカンナマ宣伝カを一初めて見る。・その後「高砂生コン闘争」現場に支援参加し、武委員長らを初めて見る。
就職は消費者運動専従や日々雇用運転手など

1991 年:門真市の「ホクシン」に労組推薦就職
1992 年:ホクシン労組 6 名で連帯加入(トラック支部・東大阪ブロック)・ブロック教育部長へ

1999 年市議選(定数 28):初当選(最下位)
「連帯労組組織候補」として出馬
▲「懲罰・問責・辞職勧告・怪文書の 4 冠王議員」

2003 年市議選(定数 28)★ブッチ切りトップ当選!
武委員長押しで近畿地本委員長に〜2006 年退任

2004 年秋:02 年から続いた合併策動を完全粉碎した
2005 年●連帯大弾圧★連帯ユニオン議員ネット発足
●12 月に戸田も政治資金規正法違反口実に逮捕!
▲共産党も含めて全議員が戸田に辞職勧告決議!

2007 市議選(定数 22)★再びトップ当選!
(1 審有罪判決半年後だが。当選直後に 2 審も有罪)
2009 年 3 月●最高裁上告棄却で不当有罪確定、即議員クビ切り!「公民権停止 2 年」〜2011 年 3 月まで

2011 年市議選(定数 22)8 位で復活当選。
▲直後に兵庫県警がガサ入れ!全 PC データ押収!
(サイトク中曾千鶴子の「名誉毀損告訴」で!)
2013 年末〜15 年▲右翼が大量に門真市政と戸田攻撃
▲右翼・維新勢力・共産党が野合して自民党穏健派
市政を大攻撃!→2016 年に市長急死・維新市長に!
●「戸田が金もらって市長擁護」のデマ宣伝猛烈!

2015 年市議選(定数 21)14 位で当選(デマの悪影響)



☆たった 1 人の議員でも、断固たる闘争心と知略があれば、
行政や議会を大幅に改善していく事ができる!(地方議員に限定)

★議員は「人民から行政に派遣された駐留軍の戦闘工作員である」

◎「行政の中に常時駐留して行政をチェックし領導する機能を持つ」のが
市民運動や労働運動とは違う、「議員という存在」である。

≪1≫ 地方自治体の「行政:首長」と「議会:議員」の関係。「2 元代表制」、「議員の業務」は?

≪2≫ 「戦闘的労働運動」との共通性〜「職場で 1 人でも地域で多数」、「民衆の正義実現のために」

- ・最初は猛烈バッシング……こちらは猛烈反撃と民衆世論への啓発扇動で敵をたじろがせる。
- ・「露骨な攻撃」がされなくなり、「静かな排除攻撃」や「無視」へ。敵陣営も対応が分岐する
- ・「こちらの正義性と強さ」への周囲の理解・信頼・共感が広がり、情報や相談も寄せられる
- ・「こちらの存在の定着」……「改善実績と信頼増大」の好循環
- ・旧来勢力も「賛同は言わないが無言の協力」、「自分らの手に余る事の解決依頼」など

≪3≫ 「工作者の視点」で「自分がいる環境」の分析〜政治構造や権力構造、地域の状況など

▲「政治は数の力だから他の議員と余り対決しないで」という俗論には惑わされない!

逆に「対立点を公然化させて闘いの正義性を示していく」事こそが改善を生む。

◆たしかに 1 人では大がかりな予算を要する施策は実現できなが、「行政の品格やシステム精度を向上させたり、人権+や市民生活に寄与したりする施策」は「たった 1 人の議員」でも実現できる。

≪4≫ 「お役所・お役人」の制度や心情の特色を理解し、その動かし方のコツをつかんでいく。

- ・「できない理由を挙げてお終い思考」……「それって解決課題を示してくれてる」
- ・「目立ちたくない意識」……信賞必罰、誉めて育てる、良心的職員を有利に、バイザネーム
- ・部署ごとの違い、「縦割り主義」、市長部局と教育委員会、直営と民間委託、人事考課、

≪5≫ 議会議員の真の改革は「人数減らせ報酬減らせ」ではなく、「議員の実績公表制」の実施!
維新の「身を切る改革〜!」的なエセ改革論にだまされるな! 例:通信発送費